

令和元年度第2回伊賀市島ヶ原財産区管理委員会会議録

開催日時 令和2年2月20日(木) 午後1時30分から午後2時5分
出席者 管理委員会会長、委員6名
池本島ヶ原支所長、田中振興課長、森岡主幹、杣井囑託職員

1. 開会 振興課長

ただいまから令和元年度第2回伊賀市島ヶ原財産区管理委員会を開会いたします。
議事に入ります前に土山会長よりごあいさつをいただきます、よろしく申し上げます。

2. 会長あいさつ

皆さんこんにちは、お忙しい中管理委員会にお集まりいただきありがとうございます。
これから第2回目の財産区管理委員会を始めたいと思います、いろいろな意見を出していただいで進めていきたいのでよろしく申し上げます。

(事務局) ありがとうございます。それではこれ以降の進行につきましては伊賀市島ヶ原財産区管理委員会条例第5条第2項に基づきまして、土山会長よろしく申し上げます。

(会長) はい、これより会議を進めていきます。委員の皆さんには議事の円滑な進行につきましてご協力をお願いします。

本日の出席委員は7名全員で会議は成立をしています。

3. 会議録署名委員の指名について

(会長) 会議次第の3、会議録署名委員の指名について、会議録に署名いただくお二人を私から指名させていただきます。委員名簿の順から、岩井委員と勝島委員をお願いします。

(委員) はい。

(会長) お二人には後日会議録ができましたら署名をお願いします。

4. 議事

(同意事項)

(会長) それでは、会議次第の4、議事に入ります。

同意事項、議案第1号 令和元年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計補正予算について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料1をご覧ください。

令和元年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計補正予算について別紙のとおり管理会の同意をお願いします。

1枚めくって令和元年度補正予算の歳入です。

1款財産収入、1項財産運用収入、1目財産貸付収入、1節土地貸付収入では補正額2,490,000円増額をしています。これは太陽光発電の用地貸付けでファーストソーラー社からの貸付収入となっています。つづいて2款繰越金、当初予算100,000円に対して補正額386,000円、補正後予算額486,000円です。歳入合計当初予算額27,691,000円に補正額2,876,000円を加えて補正後予算額30,567,000円としています。

つづいて、歳出です。

補正のある部分だけ説明します。一般管理経費ですが共済費5,000円の減額。旅費8,000円の減額。積立金4,828,000円の増額。小計4,815,000円の増額をしています。1枚めくって財産区有林造成事業では賃金1,719,000円の減額。報償費1,000円の減額。需用費300,000円の減額。役務費61,000円の増額、これはパソコン設置作業の費用を増額しています。備品購入費20,000円の増額、測量管理導入用パソコン購入のため増額となっています。小計1,939,000円の減額です。3款公債費。4款予備費については補正はしておりません。歳出合計当初予算27,691,000円に補正額2,876,000円を加えた補正後予算額30,567,000円としています。以上が補正予算の説明となります。

(会長) はい、ただ今事務局から説明ありましたが質問等ありましたらお願いします。

(委員) ファーストソーラー社からの貸付収入は1年分ですか。

(事務局) そうです。

(委員) 月割りではないのですか。

(事務局) 毎年度分の1年分です。

(会長) 一番の補正のところはここですね、他に何かございませんか。

(委員) 作業員賃金が約3分の1減額になっていますが、そんなに異動があったのですか。

(事務局) 最大作業日数200日で計上していましたが、天候都合等で作業日数が減となりました。

(委員) 稼働日の減ですか。

(事務局) そうです。

(会長) 他にございませんか、異議ございませんか。

異議がなければ令和元年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計補正予算については同意することとします。

(会長) 次に議案第2号 令和2年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計当初予算につい

てを議題とします、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料2をご覧ください。

令和2年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計当初予算について別紙のとおり管理会の同意をお願いします。

1枚めくって当初予算の歳入です。

土地貸付収入 29,659,000 円、ファーストソーラー社からの収入が前年度より増額となっています。利子及び配当金 378,000 円、前年度より 4,000 円の減額。繰越金 100,000 円。預金利子 35,000 円。歳入合計 30,172,000 円としています。

次に1枚めくって歳出です。

一般管理費 14,510,000 円を計上しています。その内訳ですが報酬 250,000 円。旅費 8,000 円。需用費 85,000 円。役務費 2,000 円。積立金 7,273,000 円。繰出金 6,892,000 円、この内訳ですが三国塚林道事業償還金 3,191,805 円、地域福祉負担金 1,200,000 円、街路灯修繕分 1,000,000 円、交流施設補助金 1,500,000 円としています。次に任用職員人件費 1,603,000 円を計上しています、その内訳ですが報酬 1,308,000 円、職員手当等 96,000 円、共済費 199,000 円です、これは4月より雇用制度が変わり会計年度任用制度となり、今までの嘱託員から任用職員に新たに加わっています。

続いてもう一枚めくって財産区有林造成事業では 7,564,000 円を計上しています。その内訳ですが報償費 1,000 円。需用費 1,651,000 円。役務費 55,000 円。委託料 4,500,000 円、これは森林整備委託 1,500,000 円、境界確定測量業務委託 3,000,000 円です。工事請負費 1,000,000 円、これは三国塚林道敷コンクリート舗装を計上しています。原材料費 200,000 円。備品購入費 150,000 円。公課費 7,000 円です。任用職員人件費としては 6,385,000 円を計上しています、その内訳ですが報酬 5,333,000 円、職員手当 323,000 円、共済費 729,000 円です、これは作業員の雇用制度が任用職員制度に移行するのに伴い新たに科目が新設されたものです。もう一枚めくって3款公債費。一時借入金利子 10,000 円。4款予備費 100,000 円。歳出合計 30,172,000 円としています。以上です。

(会長) はい、ただ今の説明に質問等ありましたらお願いします。

(委員) 歳出2ページ、00695 財産区有林造成事業、4 共済費、7 賃金、今年度予算 0 円となっていますがなぜですか。

(事務局) これは下段にある任用職員人件費の方で計上しています。

(委員) そうですか、ここで計上されているのですか。

(事務局) そうです。

(委員) わかりました。

(会長) よろしいですか、他にありますか。

質問がないようですので、異議がないということで令和2年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計当初予算については同意することとします。ありがとうございました。

5. その他

(会長) 会議次第5、その他1、伊賀市森林管理協議会委員の推薦について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 伊賀市森林管理協議会委員の推薦について、農林振興課より推薦依頼が来ています。現在、松永副会長が委員で、年1～2回程度会議に出席してもらってます、その任期が切れているため委員の推薦を市内全地区に対して行っている状態で、島ヶ原財産区にも1名の推薦依頼がきています。

(会長) この委員の中からですか。

(事務局) そうです。島ヶ原財産区からの代表ということです。

(会長) それはいつまでですか、財産区の委員は今年12月で任期が満了するが。

(事務局) 今回は令和2年3月1日から2年間の任期となっています。農林振興課にも今年12月で任期が切れる話はしましたが、現時点の委員の中から推薦してくださいとのことです。

(会長) 今までどおりということはできないのか。

(事務局) 引き続きでしたらそのままでも構いません。新たに推薦というのであれば70歳までの方でお願いしたいです。

(松永副会長) もう70歳を越えています。

(事務局) 再任となれば問題ありません。

(会長) 再任でどうですか。

(事務局) どうさせていただいたらよろしいか。

(松永副会長) 若い人に代わっていただけたら。

(会長) 山委員お幾つですか。

(山委員) 65歳です。

(会長) 山委員どうですか。年に1～2回程度です。

(事務局) そうです、来月に会議を開きたいと聞いています。

(会長) 山委員お願いします、2年間。

(山委員) はい。

(会長) お願いできますか、それでは山委員を推薦したいと思います。よろしくお願いします。

(事務局) 推薦状と合わせて経歴を聞かせていただきますので後程聞き取りの協力をお願いします。以上です。

(会長) 委員の皆さんご存知の事と思いますが伊賀市全体の街路灯のLED化について、今取り換えの段階に入っています。島ヶ原地区も交換をすすめています。その費用について令和2年度の当初予算書の歳出1ページ、28繰出金の内訳に書いてありますが街路灯修繕分1,000,000円を計上しています。街路灯交換の期間は3年位の間全部取り換えたいということですが、それまで財産区会計から繰り出し

ていきたいと思っています。それから地域福祉負担金ですが、これは以前から社協へ繰り出しています。交流施設補助金ですが、これは委員の皆さんに了解いただいているやぶっちゃへの繰り出しです。今回新しく街路灯の修繕分として100万円を計上していますので引き続きLED化をすすめていきますのでよろしくお願いします。

(会長) 以上ですが他に何かありましたら。

(委員) LED化についてですが、故障したら切れたら取り換えるのですね。

(事務局) そういうことにしていますが、区によっては年次計画で換えていくということで当初から準備しているところもありますので、各区で判断していただいて、支所としては、今年は何基分までは交換できますという話ですすすめています。

(委員) 球が切れるのを待たずにですか。

(事務局) 予算分を使いきった後で蛍光灯の球が切れたのでLEDに換えて下さいと言われても予算がないので蛍光灯のまま交換して下さい、来年度のLED交換にして下さいということになります。

(事務局) 令和2年度からはLED自体を支給されますが、まとめて島ヶ原分としてもらえるのか、交換するたびに申請を上げてもらえるのか分かりません。

部品が支給されても工事代金がいくらになるか決まっていない、令和元年度よりは交換できる数は多いと思っていますが不確定な部分があります。

(委員) 部品を支給されるというのは、そんな汎用的なLEDですか。

(事務局) LEDの街路灯の照明はそうです。

(委員) もう規格が決まっているのですか。

(事務局) タイプが決まっているようです。

(会長) 各区からこれだけ交換しますということで申請してもらうことになると思います。

(委員) その話は区長さんは知っているのですね。

(事務局) 区長さんにはLED照明は支給しますという話は区長会で説明してくれて、区としてこれだけ必要という聞き取りまではしてくれてあります。

(委員) そうですか。

(会長) それから、財産区会計から費用を3ヶ所に繰り出しをしています。島ヶ原地区の住民は何処に何に使っているか知らない、委員の皆さんだけしかわからない、話を聞いている方は分かってくれているけれどもほとんどの方は知らない、回覧でも構わないから簡単に、こういうことに財産区から繰り出しをしているということを知らせるために、書面を作って区の各組に回したいと思っています、皆さんどうですか。

(委員) ほとんどの方は何も気にしていないけれど。

(会長) 言う人は言う。

(委員) いろんな所に出して欲しいという要望はある。

(会長) 出せるところと出せないところがあるけれど。

この予算書に書いてあるような文言で知らせていきたいと思うけれど、今まで全く使っていなかった、ダメだと言われ続けていたが出せるようになった。

(委員) 今まででは使えなかったが使えるようになったのでということも書いてもよいのではないか。

(会長) 一旦は市の予算に入ってから繰り出されるということは変わらないけれども、よろしいか。

(委員) はい。

(委員) 参考でお聞きしてよろしいか。防災無線の件ですが今後どうするかというのは決まっているのですか。

(事務局) 検討中です。

(委員) 新しく島ヶ原地区に入居した方には防災無線は支給されない。

(事務局) 製造しておりません、修理に持ってきてくれますが業者が受け取ってくれません、掃除をすれば聞こえるようになる時もありますが予備もありませんので新しく支給することはできません。

(委員) いつまででしたか、使用できるのは。

(事務局) 令和4年11月までです。

(会長) 今の形の放送はなくなります、他に何か考えられないのですか。

(事務局) それを検討中です。

(委員) 夜のお知らせ放送が無くなるということですか。

(事務局) アナログ放送が出来なくなります、デジタルに切り替えるにしてもかなり高額になります。

(委員) ケーブルテレビ放送や携帯電話での方向ですね。

(会長) それだけで防災周知ができるかわからないけれど、お年寄りもいますから。何とかなればよいがこのまま伝達手段が無くなってしまっては困る。

他にありますか、なければ本日の審議は全て終了いたしました。議事進行にご協力いただきありがとうございました。

これから南部林の区有林巡視に向かいますので、公用車への乗車をお願いします。これで第2回管理会を閉会とします。

2020年 3月 日

議事録署名

(会 長) _____

(署名委員) _____

(署名委員) _____